

平成29年度スーパーグローバル大学創成支援プログラム委員会議事概要

1. 日時：平成30年2月22日（木）15：30～17：30

2. 場所：弘済会館 4階「萩」

3. 出席者：

（委員）明石委員、浦野委員、小野寺委員、帯野委員、梶山委員、
木村委員、佐藤委員、マルクス委員

（文部科学省）義本高等教育局長、信濃大臣官房審議官（高等教育局担当）、
蝦名高等教育企画課長、田浦国際戦略分析官、
進藤高等教育企画課国際企画室長、
堀尾高等教育企画課国際企画室室長補佐

（事務局）長澤人材育成事業部長、阿部人材育成事業部大学連携課専門員

4. 議事概要

（1）「スーパーグローバル大学創成支援事業」に係る発展的な構想の見直しについて

・平成30年度実施予定の中間評価結果を踏まえた発展的な構想の見直しについて、【資料3】スーパーグローバル大学創成支援事業に係る発展的な構想の見直しの方向性について（案）に基づき、文部科学省より説明があり、質疑応答の後、原案にて了承された。主な意見は以下のとおり。

○中間評価結果を踏まえ、各大学は構想の見直しを図ることになるが、目標達成に向けた手段の変更も構想の見直しに含まれるのか。目標自体は変えないとしても、目標の達成状況が芳しくない場合には、手段を変える必要がある。

○「共通観点2」の成果指標全41項目のうち、採択大学全体で見た場合に、達成率が最も低い項目はどれか。設定そのものに無理があるような項目はないか。

○ナンバリングに関して、何を目的に行っているのかということについて今後議論する必要がある。単に学内の整理が事務的にしやすくなるというだけではなく、本来、学生の流動化のためのものであると理解している。

（2）「スーパーグローバル大学創成支援事業」に対する中間評価結果の決定について

（3）その他

『「スーパーグローバル大学創成支援プログラム委員会」の審議内容等の取扱いについて』（平成26年4月8日スーパーグローバル大学創成支援プログラム委員会決定）

1. 2）に関する事項につき、非公開。